平成30年度 京都大学大学院 人間・環境学研究科公開講座

现的现在考验的

一フィールド手帳から



平成30年

8月9日(木)

13時30分~17時00分

場所 人間・環境学研究科棟地階大講義室

〈司会〉人間・環境学研究科 教授 神﨑 素樹

公園にどんな花が咲いているか昆虫がいるか、京都の町にどんな石碑があるかなど、調べたことはありませんか。実際にその場所に行って調べてみるとさまざまな発見があり考えもしなかったことが見えてきます。フィールド研究とは、あるテーマをもって、歩いて・見て・聞いて・調べて・採取して・考えることです。

今回の公開講座では、長年フィールドに出て研究してきた先生方の貴重なフィールド手帳をのぞいてみたいと思います。



全 全催者挨拶 13:30~13:40

人間・環境学研究科 副研究科長 小山 静子

ピセッション 1 13:40~15:10

地図と景観から歴史を読む

〈講演者〉人間・環境学研究科 准教授 山村 亜希

パネルディスカッション

〈コメンテーター〉人間・環境学研究科 准教授 佐野 宏 人間・環境学研究科 教授 森成 隆夫

ビセッション 2 15:30~17:00

賀茂の流れと社叢林の植物学

〈講演者〉地球環境学堂/人間・環境学研究科 教授 瀬戸口 浩彰

パネルディスカッション

〈コメンテーター〉人間・環境学研究科 教授 宮下 英明 人間・環境学研究科 教授 中嶋 節子



【受講資格】 どなたでも無料でご参加いただけます。

【申込方法】 郵便はがき、ファックス、Eメールのいずれかにより、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号をお知らせ下さい。

残席がある場合、当日参加も可能です。

【申 込 先】 〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学大学院人間•環境研究科 総務掛 宛 TEL: 075-753-6514 Fax: 075-753-2957

E-mail: 110openlecture@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp(件名に「公開講座申込」とご記入下さい。)

【申込締切】 平成30年7月27日(金)



https://www.h.kyoto-u.ac.jp/academic/event/open_course/



講演者

山村 亜希

(やまむら あき) 専門分野/ 人文地理学、歴史地理学



地図と景観から歴史を読む

地図と景観には、自然環境や過去の生活や文化、出来事が幾重にも刻まれています。フィールドワークは現在の地表面での営みですが、地図や景観を歴史資料として読むことと組み合わせることで、その場所の今と過去との関係を「見える」化でき、歴史と地域を新たな視点で考えることにつながります。この講座では、様々な時期の地図や景観写真を使って歴史と地域を捉える試みを紹介し、フィールドの持つ力について考えます。

コメンテーター

佐野 宏

(さの ひろし) 専門分野/ 国語学・古代日本語



コメンテーター

森成 隆夫

(もりなり たかお) 専門分野/ 物理学



講演者

瀬戸口 浩彰

(せとぐち ひろあき) 専門分野/ 植物の進化多様性科学、

保全生物学



賀茂の流れと社叢林の植物学

京都の街中を流れる賀茂川・鴨川は、かつては頻繁に洪水を起こす氾濫原を作っていました。河原は広く、丸石がゴロゴロと転がり、河川水の多くは伏流していたようです。河原に常緑広葉樹は定着しづらくて、ケヤキやムクノキ、エノキのような樹木が多く生えていたようです。京都の町は鴨川の洪水と常に向き合うとともに、元の植生は変わってきました。この発表では、下鴨神社の糺ノ森や上賀茂神社などの社叢林を中心にして、森の構成の変遷を考えます。



宮下 英明

(みやした ひであき) 専門分野/ 藻類学・微生物生態学



コメンテーター

中嶋節子

専門分野/都市史・建築史





タクシー: JR京都駅から約30分

市バス:230円

	交通	虽機関:乗車地	市バス系統	経由・行き先	下車地
	J	R:京都駅前	D2乗り場から206系統	祇園・北大路バスターミナル	
	阪	急:四条河原町	201系統	祇園·百万遍	
	京	阪:四条京阪前	31系統	高野·岩倉	近衛通
	地下鉄:烏丸今出川		201系統	百万遍・祇園	
	京	阪:出町柳駅前	201 未机	日力地・心は	
京 阪:神宮丸太町 当駅下車北東へ徒歩約20分			下車北東へ徒歩約20分		